

安全・安心ネットワーク通信



令和5年度 No.6
令和6年2月15日
埼玉県 県民生活部
防犯・交通安全課
TEL : 048-830-2945
e-mail:
a2950-08@pref.saitama.lg.jp

女性（19歳以上）に対する声掛け事案の発生状況

令和5年中、県内における19歳以上の女性に対する声掛け事案は1,357件で、前年と比べ23件減少していますが、撮影行為、卑猥行為は増加しており油断は禁物です。

	令和5年	行 为 内 容
声掛け事案	1,357件（-23件）	犯罪には至らないが「声をかける」「肩に手をかける」「後をつける」等の行為
追従行為	431件（-27件）	後をつけたり、追いかけたりする行為
甘言・詐言	445件（±0件）	金品で誘う行為又は道聞きを装い誘いだす行為
撮影行為	188件（+1件）	スマートフォン等を使用し、姿を撮影する行為
卑猥行為	188件（+19件）	卑猥な文言により声をかけたり、胸や尻等の羞恥を覚えるような部位を触ろうとしたりする行為
粗暴行為	19件（-13件）	怒鳴ったり、粗暴な言動をしたりする行為又は身体に接触しようとする行為
その他	86件（-3件）	上記形態に分類されない文言不明の声かけ事案等

※ 注（）内の数値は前年同期比、上記の件数は警察で認知した事案件数

【具体的事例】

- 女性が雑貨店で買い物中、見知らぬ男に「一緒に帰ろう、待ってるね。」などと声をかけられた上、手を握られそうになったため逃げようとしたところ、店内をつきまとわれたことから110番通報した。
- 一人暮らしの女性が在宅中、インターホンが鳴ったので、モニター越しに応答したところ「〇〇です」と名乗る見知らぬ男が訪問してきた。用件を尋ねると「渡したい ものがある。」と言ってきた。不審に思ったため、しばらくモニターで様子を覗っていたところ、立ち去った。

- 見知らぬ人から声をかけられたら、相手とは十分な距離（間合い）を取りましょう。
- 在宅時は必ず窓や玄関の鍵をかけましょう。また、自宅のチャイムが鳴っても直ぐにドアを開けず、玄関ドアのカギを開ける際には十分に周囲を確認しましょう。

みんなができる簡単な護身術の動画についてURLの御案内

埼玉県警察防犯広報アンバサダーの阿部華也子さんが、みんなができる簡単な護身術についてわかりやすく説明します。

YouTubeの埼玉県公式チャンネルに限定公開していますので、是非ご覧ください。

みんなができる簡単護身術(約4分)

URL:

<https://m.youtube.com/watch?v=UC cdGYar7A>

(二次元コードをスマホで読み取ってアクセスできます)



女性の安全・安心ネットワーク加盟団体の御紹介

加盟いただいている団体の女性社員に防犯対策等についてお話を伺いました。

埼玉県行政書士会 宮田 さん

Q1.どのような事業を行っていますか。

A1.埼玉県内に事務所を構える個人の行政書士や行政書士法人を会員とする団体です。



埼玉県行政書士会

あなたの街の法律家 行政書士

Q2.普段の業務内容を簡単に紹介してください。

A2.「街の身近な法律家」としての業務は多岐に渡っていますが、許認可のための官公署への書類提出の代理、相続や遺言書作成のサポート等が代表的な業務です。



日本行政書士会連合会 公式キャラクター ユキマサくん

Q3.怖い思い、ヒヤッとした経験について紹介してください。

A3.都内で独り暮らしをしている娘の体験です。娘は、最寄り駅から徒歩3分のマンションに住んでいるのですが、昨年夏の夜9時過ぎに帰宅途中、駅から大通りを通って脇道に入った時に誰かに後をつけられていることに気づいたそうです。怖くて振り返ることもできず、自宅には戻らずに、走って交番に向かったとの話を後から聞きました。その話を聞いて、何事もなく良かったと胸をなでおろしました。

Q4.犯罪被害に遭わないために、普段、気を付けていることを教えてください。

A4.夜道を歩いて帰宅するときは、なるべく人通りの多い道を選び、家に入るとときは周りを確認して入るよう気を付けています。また、娘とも話し合いましたが、住んでいる場所を知らないよう帰宅時間等行動パターンを同じにしない、フードデリバリー 서비스を使うときは、必ず置き配を指定し、注文者の名前は男女どちらにもとれる名前にするなどに注意しています。

用心に越したことないと感じています。



- 人通りの多い明るい道を歩きましょう。人通りの少ない道や深夜・早朝など、人目がなくなる場所や時間帯は、特に注意が必要です。また、時々後ろを振り返るなど周囲を警戒しましょう。
- 防犯ブザーを外から見えやすく、すぐに使えるところにつけましょう。

Q5.おススメの〇〇を紹介してください。

A5.私のおススメは水泳です。といっても“泳ぐ”というより、“脱力して漂っている”、“水中歩行”的時間がほとんどというのが正直なところです。仕事柄、パソコンの前に座っている時間が長いのでついつい運動不足になります。1時間ほど泳ぐと血流が良くなり、心身ともにスッキリです。

帰宅後のビールの美味しいことといったらありません！



今後も加盟団体の女性社員・職員の防犯対策等を紹介します。